参考資料

## 第2章 まちづくりの理念と基本方針

#### 1 まちづくりの理念と目標

#### 1. 1 まちづくりの理念

本市は、緑の山に囲まれた自然と歴史に恵まれ、輝かしい伝統と限りない発展性を持った都市です。

人口減少・少子高齢化が進展する中でも、自然と文化の調和をはかり、住みよいまちをつくるため、第5次多久市総合計画に即し、新しい時代ニーズに的確に対応したまちづくりを進めます。

#### 1. 2 まちづくりの目標

本市では、住みよいまちをつくるため、都市計画による土地利用の規制誘導や、道路や公園など都市施設の整備だけでなく、防災や景観、空家等の対策など周辺分野と連携し、まちづくりの面から主要課題の解決に取り組みます。

これにより主要課題の解決がなされた概ね20年先の将来あるべき姿を、都市計画マスター プランでは「まちづくりの目標」として次のように定めます。

## 交流と定住を支える みんなで創る安全で緑豊かなまちづくり

『まちの持続的発展を見据えた居住環境の形成』

『道路網や公共交通、地域資源を活かした市内外の交流促進』

『生活環境や交流を支える環境やインフラの維持・形成』

まちづくりの目標を基に、都市計画マスタープランで取り組む基本方針を定めます。

# 基本方針

## まちの持続的発展を見据えた居住環境の形成

子育で・教育環境の充実や、生活利便性の維持・向上、空家等の対策に取り組むことで、 **定住人口の増加を促す居住環境を形成**します。

子育で・教育環境の充実	魅力ある住宅地の形成や、安全な歩行者空間の確保などを進め、子育
	て世帯が安心して暮らせるまちづくりを推進します。
生活利便性の維持・向上	中心市街地の活性化や公共公益施設の適正配置を図り、賑わいがあり、
	快適に暮らせるまちづくりを推進します。
	市内にある拠点同士や周辺都市の拠点を、道路や公共交通ネットワーク
	で結ぶ多核連携型のまちづくりを進め、生活利便性の維持に努めます。
空家等の対策	空家等の有効活用等を進め、地域の特徴に応じた良好な居住環境の維
	持に努めます。

## 基本方針

# 道路網や公共交通、地域資源を活かした市内外の交流促進

広域的な道路網や公共交通、地域資源を活かし、企業誘致や地域産業の振興、観光振興 による移住・定住の促進、近隣他都市との都市機能の相互補完をすすめることで、市内外に おける交流を促進します。

企業誘致や地域産業の	まちが持続的に発展していくために、広域的な道路網を有する利便性を
振興	活かし、企業誘致や地域産業の振興に資する工業地の形成や広域幹線道
	路の整備を推進します。
観光・交流の促進	多久聖廟や棚田などの地域資源の保全・活用に取り組み、観光・交流を
	推進します。また、市外からの移住を促進するために魅力ある住宅地などの
	形成を推進します。
公共交通による移動手	市内全域で高齢化率が上昇していくことを見据え、市民の生活の足を確
段の確保	保するために、公共交通の利便性向上に取り組みます。
近隣他都市との連携によ	公共交通を使い近隣他都市間で都市機能を補い合うことで、不足する都
る都市機能の相互補完	市機能の解消に取り組みます。

序章 はじめに

第1章 都市の現状と 課題

第2章 まちづくりの 理念と基本方針

第3章 将来都市構造

第4章 分野別 まちづくり方針

第5章 地域別構想

第6章 まちづくりの 実現化方策

参考資料

# **序 章**

#### 第1章 都市の現状と 課題

#### 第2章 まちづくりの 理念と基本方針

第3章 将来都市構造

#### **第4章** 分野別 まちづくり方針

第5章

第6章 まちづくりの 実現化方策

参考資料

基本方針

3

生活環境や交流を支える環境やインフラの維持・形成

生活環境や交流を支え、持続的なまちの発展につなげるため、計画的な土地利用を進め、 都市施設(道路・交通、公園・緑地、下水道など)の整備や維持管理を行います。また、地域 の特性にあった景観形成や、防災・減災を推進します。

計画的な土地利用の推	計画的な土地利用を進めるために、社会経済情勢の変化や地域の特性
進や都市施設の整備・維	に合った土地利用の規制誘導を行います。また、道路・交通、公園・緑地、
持管理	下水道など都市施設の整備や、整備した都市施設の長寿命化を進めてい
	きます。
地域に適した景観形成	地域の特性や歴史性の尊重、良好な自然環境の保全等を通じ、それぞ
	れの地域固有の特性や歴史、文化、その他さまざまな地域条件を鑑み
	て、その地域に適した景観の形成を図っていきます。
防災・減災の推進	安全・安心に暮らせる生活環境を形成するために、計画的に防災・減災
	を推進していきます。

### 3 人口の将来展望

第5次多久市総合計画及び第2期多久市まち・ひと・しごと創生総合戦略の人口推計を基に、約15,800人[2041年(令和23年)]を目標期間における将来展望人口と設定します。

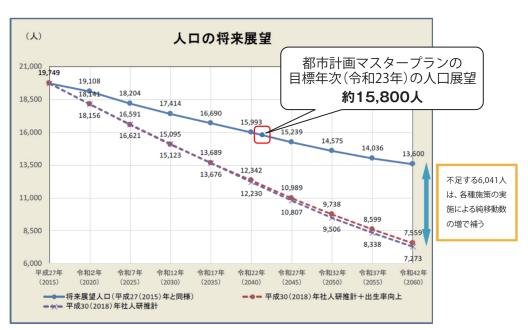


図:人口の将来展望

出典:第5次多久市総合計画及び第2期多久市まち・ひと・しごと創生総合戦略